川内小学校だより
ゆずり葉
第３号
平成３０年４月２３日
桐生市立川内小学校発行

学力向上を目指します

３月の卒業式で、PTA 会長の小島さんは祝辞で、「一生懸命勉強することが、将来の可能性を広げる。職業の選択肢を増やす」といった趣旨のお話を卒業生にしてくださいました。

２０１８年１月４日に某生命保険会社が「大人になったらなりたい職業」を発表しました。男子は①学者・博士　②野球選手　③サッカー選手　④お医者さん　⑤警察官・刑事。女子は①食べ物屋さん　②看護師さん　③保育園・幼稚園の先生　④お医者さん　⑤学校の先生（習い事の先生）でした。

将来何になりたいかという夢を持つことが大事だろうと思います。高学年になるにつれ、どう生きたいかということも考えるようになります。しかし、まず、何になりたいかと考えることは、子どもの生きるエネルギーになると思います。結果ではなく、今をどう生きるかという現実問題につながるからです。毎日の授業が将来に結びつくことが、なかなか目には見えず、自分のこととして捉えられません。みな、夢中で生活しています。いつ、どこで気が付くか、考えるか、悩むか千差万別です。

小島会長さんの卒業式でのお話は、卒業生はもとより、私たち教員にも、改めて勉強することの意味を考えさせていただいたと思っています。

今年度川内小は、①学習規律「川内小１０のルール」の徹底　②やまなるタイム（月６の補習）の充実　③チャレンジウィークの充実　④家庭学習の工夫と定着に取り組むことで、学力向上を目指します。保護者の方には、家庭学習の定着にご協力いただきますようお願いします。

３年生以上で外国語が教科になりました

新学習指導要領への移行措置として、今年度は、５・６年の外国語が１５時間増加して年間５０時間。３・４年は新たに年間１５時間実施します。来年度以降はそれぞれ２０時間増加します。また、今年度５・６年の外国語は川内中学校から福田守宏先生が来て指導をしています。小中連携の一環です。

また、道徳も教科になりました。

▶ 福田先生による６年の外国語活動の授業

５月１４日（月）引き渡し訓練があります

いつ、どこで、どのような災害が起こるかわかりません。実際に行動することで、防災意識を高め、緊急の事態に備えることをねらいに実施します。

保護者の方には、４月１８日付けで配付しましたお知らせをお読みいただき、当日のご協力をお願いいたします。